令和7年2月泉南市農業委員会定例会

令和7年2月7日 午後1時30分
市役所本庁 2階 大会議室

・ 出席委員

(農業委員)

山下 博	岩本 和夫	奥田 清
宮内 栄作	杉野 榮一	東 和宏
池上 安夫	森谷 豊	南 直樹
上野 寛治	立道 智恵	湊 聡美

(推進委員)

松本 一美	宮下 明	向井 彰一
戎野 繁	太佐 博	

・ 欠席委員

(農業委員) 伊藤 喜久

(推進委員) 西浦 賢二

事務局 それでは定刻になりましたので、ただ今より令和7年2月泉南市農業委員会定例会を開催いたします。本日の委員の出席の状況ですが、伊藤委員より欠席の届出が出ております。出席委員については13名中12名で過半数以上出席しておりますので、会議は成立いたします。推進委員については、本日の出席は5名となっております。それでは、泉南市農業委員会会議規則により総会の議長は会長が務める事になっております。会長よろしく申し上げます。

会 長 皆さん、こんにちは。本日はたいへんお寒い中、またお忙しい中、泉南市農業委員会2月定例会にお集まりいただきありがとうございます。

さて、例年は3日が節分で4日が立春ですが、今年の立春は3日でした。その後、一気にこの冬一番の寒波がやってまいりました。北海道、北陸などは大変な大雪となっております。こちらでは乾燥注意報が出ておりますので、どうぞ体調と火の元には十分に気をつけてください。

それでは、本日はデータを2つ程ご紹介させていただきます。以前から我が国の農地面積は400万haと言われております。2023年末

会長 時点の数字が出揃いまして、農地面積は396.7万haとなり、前年からは11,300haの減少となりました。「農用地等の確保等に関する基本指針」における目標は、2030年時点まで397万haの農地を確保すべきとなっております。しかし、既に7年も前倒しで目標の面積を割り込んでおります。ですので、守るべき農地を守っていく為には、一昨年从我々が進めております、地域計画の厳格な運用が必要となってくるのではないかと考えております。

次に鳥獣被害についてですが、2023年のデータでは、金額にして164億円の被害が出ております。前年から8億円ほど増えております。

1番は鹿で70億円です。被害額は前年より増えております。2番はイノシシで、36億円です。前年より少し減っております。3番目はこちらの地方では考えられませんが、クマで7億です。3番目までで全体の7、8割を占めております。我々に関係するならば、イノシシ被害という事になるかと思いますが、こちらは若干減っているかと思っております。また、来週ですが、大阪府農業会議の視察研修で広島へ行く予定になっており、その行程で偶然にも『鳥獣被害の実態と対策』という講義を受ける予定になっておりますので、後日ご報告させていただきます。

さて、本日は議案が3件で、3条申請については過去最高の14件ございます。報告案件については2件でございます。どうか最後まで慎重審議のほどよろしく申し上げます。

会長 それではこれより議事に入ります。
まず議事に入ります前に、議事録署名委員の指名を行います。

泉南市農業委員会に関する規程第15条第2項に規定する議事録署名委員ですが、私の方でご指名させていただいて異議ありませんか。

異議なしの声

会長 ありがとうございます。それでは議事録署名委員は、5番 杉野委員、8番 池上委員をお願いいたします。
以上で議事録署名委員の指名を終わります。

会長 それでは、令和7年議案第3号「農地法第3条の規定による許可申請の承認について」を、議題といたします。事務局の説明を求めます。

事務局 議案第3号を朗読する前に、泉南市農業委員会に関する規程第13条の議事参与の制限により、本来であれば〇〇委員に退席していただく必要があるのですが、会長いかがでしょうか。

会長 本定例会については残っておいてください。

事務局 令和7年議案第3号14件について朗読する。令和7年議案第3号につきまして、各地区の農業委員と現地確認を行っておりますので報告させていただきます。No. 1、No. 2につきましては、事務局で現地確認しておりますので、報告させていただきます。

No. 1につきましては、遊休化しており、No. 2につきましては、自家野菜の作付けを確認いたしました。

続きまして、No. 3からNo. 5につきましては、〇〇委員お願いします。

〇〇委員 報告させていただきます。No. 3とNo. 4につきましては、譲渡人の父がなくなり、他県にお住まいの長女が相続しております。No. 3の譲受人は米を作るかと思えます。No. 4の譲受人も米を作っておりますので問題ないかと思えます。

No. 5につきましても、譲渡人の父は亡くなっており、高齢の母と二人暮らしで、草刈り等が出来ない為に手放す事にしたようです。譲受人はネギを作る予定です。以上です。

事務局 ありがとうございます。続きまして、No. 6からNo. 9につきましては〇〇委員お願いします。

〇〇委員 報告させていただきます。No. 6とNo. 7、No. 8の②番から⑤番につきましては、ネギを植えていました。No. 8の①番とNo. 9につきましては特に何も作付けされておりました。以上です。

事務局 ありがとうございます。続きまして、No. 10につきましては、〇〇委員お願いします。

〇〇委員 事務局の方と現地確認に行つてまいりました。91歳の譲渡人が野菜を作っていたのですが、もう無理だという事で83歳の譲受人が耕作す

〇〇委員 る事となりました。

事務局 ありがとうございます。続きまして、No. 11とNo. 12につ
きましては〇〇委員お願いします。

〇〇委員 報告させていただきます。No. 11につきましてはみかん、柿を
植えていました。No. 12につきましては少しネギを植えていて、
他は鋤いている状態です。問題ありません。

事務局 ありがとうございます。続きまして、No. 13につきましては〇
〇委員お願いします。

〇〇委員 先日、現地確認に行ったところ、綺麗に鋤いていました。何も問題
ないかと思えます。

事務局 ありがとうございます。続きまして、No. 14につきましては事
務局にて遊休農地を確認しております。

それでは、議案第3号につきまして、事務局より補足説明させてい
ただきます。

No. 1とNo. 2については、農地交換です。地図上のとおり、
それぞれの所有地と申請地が一体となり、今回の交換はお互いにメリ
ットがある良い交換だと思えます。申請人は、もっと早くやればよか
ったと悔やまれていました。

No. 3とNo. 4の譲渡人は、農地を相続されたのですが、耕作
をした経験が無いうえに、結婚されて遠方に居住しており、管理が大
変なので、買い手を探していたところ、地元の方が購入する事となり
ました。

No. 5の譲渡人も農地を相続されたのですが、耕作をした経験は
無く、昨年までは青ネギ農家がヤミ小作で青ネギを耕作されていまし
た。しかし、理由あって耕作が出来なくなり、遊休農地となってしま
ったので、借り手を探してほしいと事務局に相談がありました。〇〇
委員に相談したところ、委員の甥御さんが購入される事となりました。

続きましてNo. 6からNo. 9までの譲渡人については、No.
6とNo. 8が母、No. 7とNo. 9が娘で、長年、利用集積で譲
受人に貸借していたのですが、この度、売買する事になりました。引

事務局

き続き、青ネギを耕作する予定です。

続きましてN o. 10につきましては、譲渡人と譲受人の関係は他人なのですが、仲良しの友人であるため譲渡する事となりました。申請理由は贈与です。玉ねぎを耕作する予定です。

続きましてN o. 11については、申請地は譲受人のご自宅から徒歩5分であるため、親戚の不動産屋の仲介で申請地を譲り受け、みかん等の果樹を栽培するとの事です。なお、譲受人の耕作面積は0㎡ですが、親戚の農地を手伝っており、農業経験は豊富であります事を申し添えます。

続きましてN o. 12についても、N o. 10同様、譲渡人と譲受人の関係は他人なのですが、こちらも友人であるため譲渡する事となりました。申請理由は贈与です。青ネギを耕作する予定です。

続きましてN o. 13については、譲受人と譲渡人は親戚で、高齢で耕作できなくなった申請地を譲り受け、米や玉ネギを耕作する予定です。耕作面積についてはN o. 11同様です。

最後にN o. 14については、譲受人は、〇〇内の農地の一角で農業生産法人として貸農園的な事業活動をされていましたが、昨年、主になる事業者の方が亡くなり、やむを得ず生産法人を手放す事となりました。3月決算の関係で今月は親会社に所有権を移し、再度、来月に現在交渉中の農家さんに所有権を移す予定です。以上です。

会長

ありがとうございます。

それではこれより質疑に入ります。ただ今の事務局ならびに地区担当委員の説明で何かご質問、ご意見ございますか。

会長

概ね問題のありそうな案件は無さそうですね。

〇〇委員

N o. 2の譲受人については、申請地の横の自身の所有農地に米の管理倉庫を設置しており、道が広くなり作業がしやすくなるという事での交換だと思えます。もうご高齢ですが、まだ元気に米を作っています。

会長

去年の秋から米の価格高騰で、米を増やして作ろうかという人も結構いるので、遊休地の解消に繋げていってもらえたらと思います。

事務局

娘さんが泉南農業塾の塾生であり、塾で学んだ後は農業を引き継い

事務局 でいくということです。

会 長 娘さんはおいくつぐらいですか。

事務局 44歳か45歳ぐらいで頑張っています。

会 長 No. 11、13の譲受人については、他に仕事をされているんですか。

事務局 はい、兼業農家です。

会 長 では、現状どんどん農地を増やすというのは難しいですね。

会 長 No. 14については、次に譲り受ける方は決まっているんですか。

事務局 交渉中です。

会 長 よろしいですか。質問ございませんか。
それでは質疑がないようですので、議案第3号は原案どおり承認してご異議ございませんか。

異議なし

会 長 それではお諮りいたします。議案第3号に賛成の方は挙手をお願いします。

出席者全員挙手

会 長 ありがとうございます。全員賛成ですので、議案第3号は原案のとおり許可することといたします。

会 長 続きまして、令和7年議案第4号「農地法第5条の規定による許可申請の承認について」を、議題といたします。事務局の説明を求めます。

事務局 令和7年議案第4号1件について朗読する。議案第4号につきまして、事務局の方から補足説明させていただきます。

事務局 譲渡人は転出することとなり、跡取りも無く、家屋は空き家となるため困っていたところ、お隣の〇〇さんが農地を含めた全ての資産を購入する事となりました。宅地は簡単に所有権移転できますが、農地は農業経験の無いため3条申請できず、どうしたら良いかと相談に來られました。申請地の右横には寺の駐車場が3台分あるのですが、満車になる日もあるとの事で、参拝者用の駐車場に転用するのが良いのではないかとアドバイスし、今回の申請となりました。ちなみに駐車場は砕石仕上げで、普通自動車6台分を確保する予定です。

会長 それではこれより質疑に入ります。ただ今の事務局の説明で何かご質問、ご意見ございますか。

〇〇委員 昔はお寺でも農地を持っていたんです。ですが、昔は手作業でやっていましたが、現代では農機具が必要です。農機具も持っていないので、寺の駐車場に転用するのは良いと思います。

会長 補足ですが、農地区分は3種です。農地法施行規則第44条第2項、街区の面積に占める宅地の面積の割合が40%を超えている。となっていて、つまり、市道に囲まれた一団の土地の中に建物がどれくらいあるのかです。ほとんどが建物ですので、40%を超えており、3種農地と判断できます。

会長 よろしいですか。他に質問ございませんか。
それでは質疑がないようですので、議案第4号は原案どおり承認してご異議ございませんか。

異議なし

会長 それではお諮りいたします。議案第4号に賛成の方は挙手をお願いします。

出席者全員挙手

会長 ありがとうございます。議案第4号は農業委員会としては原案のとおり許可することといたします。

会 長 続きまして令和7年議案第5号「農業経営基盤強化促進法第18条の規定による農用地利用集積計画の決定について」を、議題といたします。事務局の説明を求めます。

事 務 局 議案第3号同様に、泉南市農業委員会に関する規程第13条の議事参与の制限により、〇〇委員に退席していただく必要があるのですが、会長いかがでしょうか。

会 長 残っておいてください。

事 務 局 令和7年議案第5号3件について朗読する。議案第5号につきまして、各地区の農業委員と現地確認を行っておりますので報告していただきます。No. 1とNo. 2につきましては、〇〇委員お願いします。

〇〇委員 先日、現地確認に行つてまいりました。なんら問題ないかと思ひます。

事 務 局 ありがとうございます。続きまして、No. 3につきましては、〇〇委員お願いします。

〇〇委員 報告させていただきます。5年前に中間管理機構を介して〇〇県の若い担い手に貸借をしていたのですが、2年前位から耕作放棄され、遊休化が進んでおりました。中間管理機構に借り手に対して管理してもらえないかと働きかけてもらうよう相談していたようですが、この度、契約解除となりました。次の耕作者探しに困っていたところ、新しい借り手が見つかり契約となりました。草等は大阪府みどり公社の処理で綺麗になり、新しい借り手によりトラクターで耕運される予定ですので、なんら問題ないかと思ひます。

事 務 局 議案第5号につきまして、事務局から補足説明させていただきます。
No. 1とNo. 2の貸し手につきましては、昨年未まで親子で経営している青ネギ農家に利用集積で貸借していたのですが、借り手の父が亡くなり、耕作する余裕が無くなったとの事で、解除したいとの申し出がありました。貸し手が困っていたところ、今年から〇〇地区の青ネギ農家さんが、それぞれ引き継ぐこととなり、今回の申請に至りました。
No. 3の貸し手につきましては、昨年未まで中間管理機構を通じて、〇〇内の方に有償で貸借していたのですが、2～3年ほど前から、農地

事務局 は遊休化し、中間管理機構への借賃の支払いも滞ってきた為、契約期間が残っていたのですが、強制的に契約を解除することとなりました。中間管理機構から新たな貸り手はいないかと相談を受け、〇〇委員に相談したところ、地元の玉ネギ農家さんを紹介していただき、快く引き継いでもらえることとなりました。以上です。

会長 ありがとうございます。
それではこれより質疑に入ります。ただ今の事務局ならびに各地区担当委員の説明で何かご質問、ご意見ございますか。

会長 4月以降の貸借については中間管理機構を介さないといけなくなりますが、現状のやり方とは変わらないのでしょうか。

事務局 更新の場合は変わりませんが、新規の場合は少し時間がかかってしまいます。今よりも1カ月遅れる程度です。

会長 来月の定例会で、今後の貸借の手続きについて説明してもらえますか。

事務局 はい。

会長 No. 3についてみどり公社が草刈りをしてくれたのですか。

〇〇委員 はい、特例ですが。しかし、今後こういったケースが起こった場合は対応する体制が整っていないとのこと。

会長 4月からの移行に伴って、みどり公社の人員が増加されることも考えられませんが、今までより煩雑になるだろうと思います。

会長 よろしいですか。他に質問ございませんか。
それでは質疑がないようですので、議案第5号は原案どおり承認してご異議ございませんか。

異議なし

会長 それではお諮りいたします。議案第5号に賛成の方は挙手をお願いします。

出席者全員挙手

会 長 ありがとうございます。全員賛成ですので、議案第5号は原案のとおり決定することといたします。

会 長 次に、報告事項に入ります。令和7年報告第3号「農地法第5条第1項第6号の規定による届出の確認について」を、議題といたします。事務局より報告事項の説明を求めます。

事 務 局 令和7年報告第3号2件について朗読する。報告第3号について事務局から補足説明をさせていただきます。

 譲受人は両社とも不動産業を営んでおり、ご高齢により耕作できないという譲渡人の意向を踏まえ、3筆の農地を譲り受ける事となりました。以上です。

会 長 ありがとうございました。

 それではこれより質疑に入ります。ただ今の事務局の説明で何かご質問、ご意見ございますか。

〇〇委員 No.1についてですが、転用目的が露天駐車場となっておりますが、道に接道してないのでは。

事 務 局 いずれ接道する土地を含めて、露天駐車場としての利用を考えているのかと思います。

会 長 接道については確認しておいてください。

 よろしいですか。特に質問がないようですので、以上で報告第3号を終了します。

会 長 続きまして、令和7年報告第4号「引き続き農業経営を行っている旨の証明書の発行について」を、議題といたします。事務局より報告事項の説明をお願いします。

事 務 局 令和7年報告第4号2件について朗読する。報告第4号について事務局より作付け状況について報告させていただきます。

 No.1は〇〇委員と現地確認を行いました。①番は季節上、耕作さ

事務局 来ていませんが農地として管理し、②番は自家野菜を植えておりました。No. 2は〇〇委員と現地確認を行いました。申請者は花卉農家で、2筆ともアイリスを栽培されておりましたので問題ありません。

会長 ありがとうございます。それではこれより質疑に入ります。ただ今の事務局の説明で何かご質問、ご意見ございますか。

会長 No. 1については〇〇市から耕作しに来ているのですか。

〇〇委員 お兄さんが地元におり、管理しています。1か月に1回くらいは見に来ているという感じです

会長 永年ですか。

事務局 はい、特定生産緑地です。

会長 特定生産緑地の貸借は可能ですよね。

事務局 はい。

会長 よろしいですか。何かご質問、ご意見ございませんか。
特に質問がないようですので、以上で報告第4号を終了します。

会長 以上で、本日の議案の審議ならびに報告事項はすべて終了いたしました。ありがとうございました。

職務代理 どうも長時間ご審議ありがとうございました。これをもちまして2月定例会を終了させていただきます。どうも長時間ありがとうございました。次回の定例会につきましては、3月7日（金）場所は、市役所別館1階 会議室1・2です。どうも長時間ありがとうございました。

午後2時20分 終了

この会議の正確を証する為、下記のとおり署名する。

令和7年2月泉南市農業委員会定例会議

令和 年 月 日

署名人 _____

署名人 _____